

平成30年度 第2回 掛川市入札監視委員会議事概要

開催日時	平成31年3月1日(金) 午前10時～午前11時45分
開催場所	掛川市役所 本庁舎 5階 第1委員会室
出席委員	委員長 名波 良明 (税理士) 委員 石川 雅大 (弁護士) 横山 孝子 (浜松学院大学教授) 龍崎 登喜子 (農業)
説明のため出席した職員	上下水道部 水道課長 外1名 教育委員会 学務課長、施設営繕係長 都市建設部 都市政策課長、住宅政策室長 外2名 上下水道部 下水道課長 外1名
事務局	総務部長 管財課長 外4名
議 題	・入札方式別に係る発注案件の審査 (抽出事案は別紙1のとおり)
委員からの意見・質問等とそれに対する回答	・入札方式別工事に係る発注案件の審査 → 別紙2のとおり

抽出案件一覧表

別紙 1

No.	件名	入札方式	担当課
1	一般配水管改良事業 県道焼津森線配水管布設替工事	制限付き 一般競争入札	水道課
2	空調設備設置事業（猛暑災害対策） 掛川市北部1工区小・中学校他空調設備設置工事	制限付き 一般競争入札	学務課
3	社会施設管理事業 生涯学習センター非常口シャッター改修工事	指名競争入札	都市政策課
4	公共施設管理事業 つくしなかよし広場・第二小学童保育所他4 ブロック塀撤去改修工事	随意契約	都市政策課
5	下水道施設管理事業 大須賀浄化センターNo.1 消泡水ポンプ分解整備	随意契約	下水道課

1 県道焼津森線配水管布設替工事	
質問	回答
<p>Q 本工事と同時期に発注した同種工事（※）の担当者はどうなっているか。</p> <p>※同時期に発注した同種工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道日向ヶ谷線他配水管布設替工事 ・市道勝美ヶ谷線他配水管布設替工事 ・市道熊ヶ谷乙星線配水管布設替工事 	<p>A 4件の内、3件が職員 A、1件が職員 B の担当。</p>
<p>Q 職員の担当割り振りに基準はあるか。</p>	<p>A 職員の経験年数、前年度事業との関連、地区ごとに一人の職員に偏りがないように割り振っている。</p>
<p>Q 落札しなかった業者の予定価格に対する入札額はどうか。</p>	<p>A 最高額と最低額の差は率にしておよそ3%の差となっている。</p>
<p>Q 同時期に行われた他3件の入札についても同じような結果か。</p>	<p>A 最高額と最低額の差は、日向ヶ谷線はおよそ100万円、勝美ヶ谷線はおよそ20万円、熊ヶ谷乙星はおよそ50万円。</p>
<p>Q 入札結果表の入札額欄の「無効」とはどういうことか。</p>	<p>A 入札の際に内訳書の提出を求めている。その計算と入札額が異なっていたため「無効」とした。</p>
<p>Q 「無効」の際、相手に説明を求めるか。</p>	<p>A 基本的には間違っている次点で「無効」としている。入札した時点で変更はできないし、記録に残るものであるため厳しく対応をしている。</p>
<p>Q 入札時に内訳書の提出を求めているのか。</p>	<p>A 工事については提出を求めている。</p>

Q

本件については内訳書と入札額に齟齬があったということか。

A

そのとおり。内訳書にある金額の一部が加算されず入札されており、内訳書の高額と入札額が異なっていた。

Q

同一業者が複数の工事を落札した場合はどうなるか。

A

落札業者が工事を請け負うことになる。技術者が複数いる業者でないと同時期にいくつもの工事を請け負うのは難しくなる。格付 B、C 等級の業者が参加できる工事がいくつも入札案件としてあると、同一業者が複数件を落札するのは厳しくなると思う。同時期に民間工事や他の公共工事が重なる可能性もあり、業者の規模や空いている技術員の人数の問題はあるが、落札した業者が請け負うことになる。

Q

配水管工事が年度末に集中する理由は何か。いつ・どこの工事をするのか見通しはついていないのか。

A

一般的に工事は年度末に集中するので、管財課としても早めの発注を工事担当課に促している。上半期に全体の工事費の70%程度を発注することを依頼している。9月末までに発注すれば、余裕を持った工期で工事を進められる。配水管工事に限ると、漏水調査の結果で優先順位を決め、計画的に進めている。

Q

配水管工事に限らず、年度末に工事が集中する。年度内に予算を使わなければならない、余らせてはいけないと無理矢理工事をすると聞いたことがあるが、いかがか。

A

工事の平準化、年を通じて平均して工事をすることにより建設業者も繁忙期・閑散期の振れ幅が少なくなるので、市としても順次進めていきたいと考えている。

Q

配水管工事後、道路の盛り上がりが発生し、その後道路改修工事が始まり、道路がきれいになることがあるが、同時にできないのか。

A

上下水道工事は、地下に管を埋設する工事となる。一度掘削し掘り緩めた土を締め固めるには一定の時間がかかる。機械での転圧では締め固めが促進されず短期間で締め固めるのは難しい。一方、ある程度の時間をおけば、自然にまたは通行車両により締め固めが促進される。管の埋設時は仮舗装なので、半年から1年経過後、締め固めの

状況を見て、掘削・埋設した箇所だけでなく車線全体の舗装を打ち直す。そのため、道路が完全にきれいになるまでタイムラグが発生する。

また、埋設物の更新は、同一路線を何年か掛けて継続的に進めていくため、毎年同じ場所で同じ工事をしていると思われがちだが、ご理解いただきたい。

工事の平準化について、4月から8月までの施工件数を増やして、年末や年度末の施工ピークを小さくすることを目標に国が指針を示し、国県から指導をいただいている。市では、これまでは上半期に発注し適正な工期を設定することを進めてきた。ここ2～3年は年度初めの仕事を増やそうと、関連部門と検討し、モデル的に4、5月に施工する工事の発注を試行している。

2 掛川市北部1工区小・中学校他空調設備設置工事

質問	回答
<p>Q 同時期に発注した同種工事（※）の落札率が近似している理由は何か。</p> <p>※同時期に発注した同種工事</p> <ul style="list-style-type: none">・掛川市北部2工区小・中学校他空調設備設置工事・掛川市北部3工区小・中学校空調設備設置工事・掛川市南部小・中学校空調設備設置工事・掛川市南部幼稚園空調設備設置工事	<p>A 既製のエアコンを教室に設置する同じパターンの工事であることが影響していると思われる。</p>
<p>Q 他の工事に比べ創意工夫がなされにくく、差が出にくいということか。</p>	<p>A そのとおり。特殊なエアコンをつけない限り、設計金額に差が出ない工事内容である。</p>
<p>Q 落札率は公表されているか。</p>	<p>A 落札率としては公表していないが、入札結果表を公表しており、その中には予定価格、各社の入札額が記載されているため、公表された情報から落札率を導くことは可能。</p>
<p>Q 北部1工区から設置するのか。それとも全ての工区で同時に設置するのか。</p>	<p>A 全ての工区で同時に設置する。</p>
<p>Q 全教室で同じ機種のエアコンを設置するのか。また、修理の際の業者決定方法はいかがか。</p>	<p>A 普通教室は概ね60㎡で6馬力程度のエアコンが必要となる。全体の95%が該当。80㎡を超える普通教室には8馬力のエアコンを設置する。室内機1基に対し室外機1基。5月試運転、6月中旬稼働が可能となるよう工事を進めている。 修理については、来年度から保守点検委託を考えている。内容は、点検、修理やフィルター交換など。</p>

Q

特定建設工事共同企業体について詳しく教えてほしい。また、5件の内、2者が2件ずつ落札している。設置するエアコンの機種が決まっており、工事内容に創意工夫の余地が少ない。予定価格を下げられたのではないか。

Q

機種の決定方法はいかがか。

A

特定建設工事共同企業体について。企業の名称は△△・▲▲特定建設工事共同企業体となっている。この工事のみに関しての企業であり、この工事以外でこの企業は効力を持たない。各業者が「一緒にやりましょう」という契約を締結して業者が生まれる。掛川市では予定価格が大きい工事に関して、特定建設工事共同企業体で入札参加するようにしている。

予定価格について。

本工事の場合は①エアコン本体費用 ②取り付け費用 ③配管費用 ④電気配線費用 ⑤高圧電力受変電設備設置費用 ⑥その他の経費 の積み上げが予定価格となる。エアコン本体については、大手メーカー5者から見積もりをとった。その際、430基、2月～3月に現場に納品できること等を条件にした。そして、最低額を設計価格として採用。その他の労務単価等の費用は、国県から公表されている工事積算基準を元に算出している。全てを合わせた価格が設計価格となり、予定価格としている。積算基準の掲載された刊行物は公表されているため、民間事業者の方も入手可能。価格は一定の基準に基づいて積算したものである。

A

見積もりを5者から徴収。この中で最も安価であった機種を採用し設計積算した。通常、落札業者が低価格で入手できる他社の同等品があれば、工事担当課の承認を得た上で採用可としている。土木工事等の材料についても同様の対応をしている。

3 生涯学習センター非常ロシャッター改修工事

質問	回答
<p>Q 修理予定だった非常用電源装置以外に制御盤も修理が必要だったということか。</p>	<p>A そのとおり。非常用電源装置のバッテリーの耐用年数が過ぎており通電していないことは明確であった。加えて制御盤にも問題が発覚し修理することになった。</p>
<p>Q 制御盤の修理費は別途かかったのか。 その場合は改めて入札をするのか、本落札業者と随意契約とするのか。</p>	<p>A そのとおり。 工事内容の一部変更ということで本落札業者と変更契約をした。増額が全体の金額の30%以内の変更であれば契約金額の変更として対応する。</p>
<p>Q 予定価格を事後公表とした理由は。</p>	<p>A 予定価格が1,000万円以下の指名競争入札のため事後公表としている。</p>
<p>Q 本件では2回の入札を行っている。1回目の入札で予定価格を大きく上回った理由は。また、入札額の順位が1回目と2回目で入れ替わらないことはよくあることか。発注者側としていかがか。</p>	<p>A 修繕工事で比較的少額なため指名競争入札で業者を決定。現場から近い業者を6者指名した。当施設は昭和58年に建築されたが、当施設の建築や修繕に関わった業者ほど、中の状況を掌握している。過去の実績や内容の熟知度、地理的条件等が今回の価格に反映されているように感じる。</p>
<p>Q 電源装置の有効期限切れは承知していたのか。壊れていることを知っていながら放置してはいなかったか。</p>	<p>A 平成29年度、当施設を管理している生涯学習振興公社から修理依頼があったため、平成30年度の予算に計上。今年度修理に至った。電源装置は有効期限が切れたから即交換というものではない。毎年点検をする中で昨年度修理の依頼があった。</p>

4 つくしなかよし広場・第二小学童保育所他4ブロック塀撤去改修工事

質問	回答
<p>Q 3者見積もりということだが、他の2者の見積額はいくらか。</p>	<p>A 1者は3,677,493円、1者は3,809,947円。 最低額と最高額の差は8%程度。</p>
<p>Q 他の公共施設の危険箇所も解消されたと考えてよいか。</p>	<p>A 全て解消された。</p>
<p>Q 一般住宅のブロック塀撤去は進んでいるのか。</p>	<p>A 今年度、民間のブロック塀撤去の補助内容を改正した。今年度は申請件数で見ると前年に比べ10倍増。総延長およそ1kmの改修が済んでいる。制度の拡充によりブロック塀の撤去が進んでいると思われる。</p>

5 大須賀浄化センターNo.1 消泡水ポンプ分解整備

質問	回答
<p>Q 他の分解整備工事（※）とは分けて発注した理由は何か。</p> <p>※他の分解整備工事</p> <ul style="list-style-type: none">・大須賀浄化センターNo.1 スカム移送ポンプ分解整備・大須賀浄化センター2系No.1 返送汚泥ポンプ分解整備・大須賀浄化センターし渣破碎機分解整備・大須賀浄化センター2系No.2 返送汚泥ポンプ分解整備	<p>A 同時期に同一業者に発注する同種の工事が複数あれば、ひとつの工事として発注すべきであった。工事担当課においては、突発的な修理でない限り、ひとつの工事として発注されたい。</p>
<p>Q 時期が違うのか。</p>	<p>A 本案件は10月の発注であったが、8月から9月の間に同種工事を当該業者に4件発注した。</p>